【資料3】 前回の審議会からの変更点

8月9日（金）に開催した審議会や、その後実施した庁内部会での意見聴取などを踏まえ、前回配付した「第3次安城市多文化共生プラン（案）」から、下記のとおり修正しました。

※以下、前回配付した「第3次安城市多文化共生プラン（案）」を「前回案」、今回配付したものを「今回案」と表記します。

1 ページ構成の見直し

本編としてのページ数を減らすため、前回案「Ⅱ 安城市の多文化共生に関する現状」に記載していた「3 国や県の動向」を、資料編に移動させました（今回案 p. 32～33 参照）。

なお、記載内容に変更はありません。

2 記載内容の追加・修正など

(1) 統計データの修正

前回案「Ⅱ 安城市の多文化共生に関する現状」の「1 外国人人口の状況（統計データ）」に記載していた「(5) 子どもの状況」について、安城市において子どもの数が増えたことが分かりにくいという意見をいただいたため、学校基本調査における外国人児童生徒の推移に修正しました（今回案 p. 6 参照）。

(2) 重点的な取組の追加

第3次安城市多文化共生プランにおいて重点的に取り組むものを、今回案 p. 14～p. 15 に記載しました。
併せて、「Ⅳ 施策内容」の「主な取組」においても、重点的な取組であることが分かるように追記しました。

(3) 成果指標の追加

第3次安城市多文化共生プランにおける成果指標を今回案 p. 18、p. 22 及び p. 28 に記載しました。

(4) 第3次安城市多文化共生プランに記載する取組の追加・修正など

ア 施策1-1 多様な主体との協働

1-1-5として、「多文化共生拠点の設置（拡充）」を追加しました（今回案p. 18参照）。

イ 施策2-2 安全・安心な暮らしに関する制度・情報の理解促進

2-2-5「日常生活のルールなどに関する情報の提供」の担当課として、市民安全課とごみ資源循環課を追加しました（今回案p. 23参照）。

ウ 施策2-3 子ども・子育ての支援

(ア) 2-3-5として、「家庭における母国文化や母語に触れる機会の支援（新規）」を追加しました（今回案p. 24参照）。

(イ) 2-3-13として、「義務教育修了以降、学習などに困難を抱える外国人青少年への支援（新規）」を追加しました（今回案p. 25参照）。

エ 施策3-1 情報発信体制の構築

3-1-4「外国人雇用企業への情報提供」の担当課として、商工課を追加しました（今回案p. 28参照）。

(5) 「V プランの推進に向けて」及び「資料編」の追加

今回案p. 30～p. 31に「V プランの推進に向けて」を、p. 32以降に「資料編」を記載しました。

なお、「資料編」については、現段階で記載できるところまでのみ記載しています。